

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便利

お知らせ

＜営業推進部＞



8/6に新規の指定管理物件として廿日市市市民活動センターの指定管理者候補者に選定されました。この施設は、廿日市市内で活動する多様な市民団体と連携を図り、活力ある地域社会の実現を目指し、多様な主体が相互に理解し信頼するとともに、自主性を尊重して共通する目的に対し協力する「地域協働」による街づくりを推進する拠点です。

新しい分野の指定管理運営となりますので、営業推進部が一体となり、来年4月から5年間の運営開始に向け準備を進めます。

＜広島市留学生会館＞（国際交流・国際協力の拠点）

7/10（日）には、居住者の平和学習の一環として被爆体験伝承者講話会（日本語/英語）を行いました。参加者は皆真剣に聞き入り、講和後も熱心に質問していました。また、8月6日（土）は居住者を引率し平和記念式典に参列して貰いました。これらの経験は留学生が平和を深く考える良い機会になったと思います。これは、彼らが広島に住み広島で学ぶ、大きな意義の一つだともいえるでしょう。留学生を通して、平和の祈りが世界中にひろがっていきますように。

＜広島市中小企業会館＞

令和4年度も中盤に差し掛かり当館の今期7月までの売上高は、前期と比較し約3割増加し回復基調にありましたが、コロナ第7波の影響により8月以降は残念ながら催事キャンセルが数件発生しています。今期もコロナ禍の影響で厳しくなる状況も予想されますが、早期収束を願うと共に、コロナウイルスに負けることなく乗り越えていけるよう取り組んでまいります。

＜セキュリティ事業部＞

夜勤現場や一人現場を中心に配備している「まもるっく」ですが、巡回中の転倒によるケガや急な体調不良等で助けを求めたい時に、付属のストラップを引っ張るだけで外部に助けを求めることができる装置です。



まだまだ暑い日が続く、夏の疲れから体調を崩しやすい時期でもあります。配備されている現場では、いざという時に迅速な通報ができるよう、業務中は必ず「まもるっく」を携帯するか手元に置いておくようにして下さい。また、お子様や高齢の親御さんなどに持たせたいなど、個人で「まもるっく」に興味がある方はセキュリティ事業部までご相談ください。

＜クレンリネス事業部＞

8月に入りコロナ禍の第7波が猛威を振っています。コロナ患者さんの病棟清掃を行っています。幼児から高齢者の方までたくさんの方が入退院されるようになりました。いつになったら落ち着くのか目途がたちませんが、日々の感染対策の継続が大切になります。もしご家族の方が陽性判定を受けた場合は、直ちに本社担当者か現場責任者へ報告して下さい。また連日の猛暑の中、体力の維持も欠かすことはできません。作業中であっても水分補給は欠かさず、こまめに摂るようお願いします。

9月の下旬に毎年実施している社内検定であるアイコス検定を予定しています。医療介護施設事業所の方だけではなく、幅広く応募者を募っていますので受験希望の方はご連絡ください。またアイコスは総合業務の中で展開していますので、クレンリネス事業部以外の方の受験も大歓迎です。

<FM事業部>

各事業所には既にメール等で情報共有していますが、FM 事業部の事業所において7月に2件の労働災害が発生しました。特に梯子作業における転落事故については、今年の3月に同事業所で同様の事故が発生していたにも拘わらず、高所の一人作業及びヘルメットの未着用が改善されていなかったことは重く受け止めなくてはなりません。この事故を受け危険箇所の洗い出し、作業手順書及び作業指示書の整備等再発防止対策に取り組んでいますが、どれだけ注意していても事故は起こることがあります。「ここまで行えば安心」ということは決してありませんので、各事業所におきましても今一度5SとABCを強く意識し、安全作業に取り組んでください。

<東京支店>

【不忍池の蓮（ハス）】

立秋も過ぎましたが、本郷東大池之端、不忍池の蓮は弁天様をバックに真っ盛りです。仏教画ではよく仏陀が蓮の花の上に座っている姿が描かれています。これを蓮華座（れんげざ）と言うそうですが、蓮の花は泥水のような池（蓮田）の中から真直ぐに茎を伸ばし、その先に華麗な花を咲かせます。泥から出てきても泥に汚れることはありません。このことから蓮の花は清らかさの象徴と考えられ、仏教では神聖な花とされてきました。

騒然たる世の中、蓮の花に手を合わせ、心清らかにコロナの収束や平和な生活を神仏に祈りたい日々です。暑さ厳しき折、体調管理に努めてこの時季を乗り切ってください。



<安全衛生委員会>



ひろしま企業健康宣言
健康づくり優良事業所

オオケン健康経営に取り組んでおり、この度、全国健康保険協会広島支部より、健康づくり優良事業所として認定（R4.8.12）を受けました。主な取り組みとしては、生活習慣病予防の取り組みや受動喫煙者ゼロを目指す取り組みなど5項目になります。オオケンの従業員の方々が健康を維持し、何歳になっても健康で働くことができるよう取り組みを行っていきます。まずは10月に実施する定期健康診断の際は、受診だけでなく要治療や要精密検査などの結果が出た場合、病院等で必ず治療や検査を行ってください。オオケン健康づくり優良事業所として、今後も従業員の健康

を守り、働きやすい職場環境づくりを進めてまいります。ご安全に！！

<磨種（とぎぐさ）>

『やがて死ぬ けしきは見えす蝉の声』、元禄3年（西暦1690年）夏45歳の芭蕉が金沢を訪れた時、弟子に示した句とされ、句の上に『無常迅速』と添えてあるのは地上に出て1週間位で死ぬ蝉の自らの生命を生ききる姿に、散漫に時を過ごしてはならないと自らに諭した句とされています。

8月に入り台風5号6号は朝鮮半島付近を北上低気圧に変化し日本各地に大雨を齎し、広島原爆記念日の翌日が立秋で台風7号は関東地方をかすめ、台風8号は北へ去りましたが、大雨による浸水災害を残し、被災地は復旧に追われる毎日です。あっという間の台風到来ですが暑さは尋常ではなく『そよともせいで 秋立つことかいの(注1)』『なでしこよ 河原に石の やけるまで(注2)』西の鬼貴と謳われた上島鬼貴の句にも無常迅速を感じ、処暑・白露・秋分と2週毎に24節句は移りながら太陽は南下し「暑さ寒さも彼岸まで」を実感する事になりそうです。

盆入前に食糧会館の田んぼ5基のうち真ん中のが漸く出穂したと水遣り中の食協新入女子社員が教えてくれました。いずれ他の4基も出穂してくれそうです。思わず大学の一節『桃の天天たる、その葉葉葉たり。之の子、于に帰ぐ、其の家人に宜しからん。(注3)』を思い、一方で『国家に長として財用を務むる者は必ず小人による。彼之を善くすと為して、小人をして国家を治め使むれば、災害並び至る。善者有りといえども、亦之を如何ともする無し。(注4)』を思い浮べ、岸田内閣の奮闘を祈りました。

酷暑の中、営業推進部の奮闘により廿日市市民活動センターの指定管理者として、来年4月から新規にオオケンが選定されました。利を以て利となさず、義を以て利となすことを基本理念とし、当たり前前ことをビックリするほどチャンとやるABCと、整理整頓清掃清潔驍の5Sの徹底実践を以て、お役に立てることを祈る次第です。

- (注1) 秋風が吹いて木々がそよそよと騒ぐわけではなく、これでも秋を迎えたということなのかなあ。
- (注2) 暑い中に咲くなでしこよ。河原にある石が焼けるように暑い日だ。
- (注3) 桃の木はわかかわかしく、葉も青々としげる。この子がこうして嫁いでゆけば、家庭はきっとうまくゆく。
- (注4) 国の責任者として財用を司る者は、必ず才能の優れた、いわゆるやり手によって事務を処理する。しかし、彼がよくできるからといって高い地位を与えて国政に当たらせると、天災人害が共にやってくる。立派な人物が下位にあっても、どうすることもできない。